

BlueParrott M300-XT Buddycom_Setup_Guide v1.1.3



Produced by  SCIENCE ARTS

目次

1. 製品情報	2
1.1. 各部名称	2
1.2. スペック	2
1.3. ファームウェアバージョンについて	2
2. Buddycom との連携	3
2.1. Buddycom の対応バージョンについて	3
2.2. ペ어링方法	3
2.3. Buddycom の設定	4
2.3.1. Android の場合	4
2.3.2. iOS の場合	4
2.4. 発話方法	4
3. 電話応答	5
3.1. M300-XT で電話に応答する方法	5
3.2. スマートフォンの画面で電話応答した場合 (iPhone)	5
4. リセット方法	6
4.1. M300-XT 内部のペアリング済みデバイスリストのリセット	6
5. 注意事項	6
5.1. 複数端末で使用する場合	6
5.2. iOS 端末で発話時のビープ音が聞こえない	6
6. 付録	7
6.1. 連携/リセット方法を動画で見る	7
6.2. Bluetooth 設定でお困りの場合	7

1. 製品情報

1.1. 各部名称



- ①電源ボタン / 電話応答ボタン
インジケータ
- ②音量+ボタン
- ③音量-ボタン

- ④BlueParrott ボタン(PTT ボタン)
- ⑤USB-C 充電ポート
- ⑥マイク

1.2. スペック

連続使用時間：14 時間
 連続待機時間：420 時間
 充電時間：2.5 時間
 充電方法：USB-C 充電
 防水/防塵：IP54 相当
 重量：約 20g

通信方式：Bluetooth 標準規格 Ver5.1
 通信出力：Bluetooth 標準規格 Power Class1
 対応 Bluetooth プロファイル：A2DP v1.3, AVRCP v1.6,
 HFP v1.7, HSP v1.2
 動作時環境温度：-10°C～60°C
 保存時環境温度：-10°C～45°C

1.3. ファームウェアバージョンについて

当社では右記のファームウェアバージョンで動作確認をしております。

ファームウェアの更新により、PTT ボタンが使用できなくなる等の可能性がありますので、

お客様自身の判断によるファームウェアの更新はお控えください。

動作確認日	ファームウェアバージョン
2021/06/18	v1.04
2021/07/30	v1.06

2. Buddycom との連携

2.1. Buddycom の対応バージョンについて

M300-XT に対応した Buddycom のバージョンは以下となります。古いバージョンをお使いの場合、必ず最新にバージョンアップしてからお使いください

- ・ Android : Buddycom v2.0.43
- ・ iOS : Buddycom v2.0.35

2.2. ペ어링方法

- 1) M300-XT が電源オフの状態から、電源ボタンを 6 秒長押しすると電源ボタンが赤と青に点滅を開始します。
- 2) スマートフォンの Bluetooth をオンにし、「M300-XT」から始まる Bluetooth デバイス名をタップして接続します。PIN コードの入力を求められた場合は「0000」を入力してください。



iOS 画面



Android 画面

※ペアリング後、「Bluetooth の要求」と「通知を表示する許可」を求められた場合は、どちらも許可してください。

2.3. Buddycom の設定

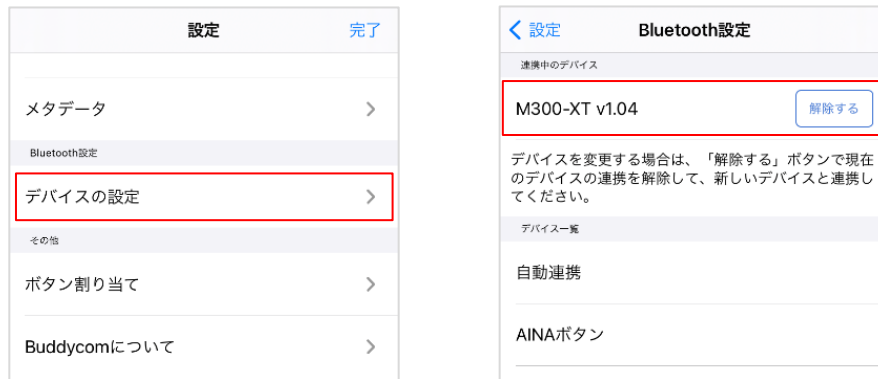
2.3.1. Android の場合

Android では特別な操作は必要ありません。M300-XT をペアリングした状態で Buddycom を起動すると、5～10 秒程度で BlueParrott ボタンを押しながら発話ができるようになります。

2.3.2. iOS の場合

- 1) Buddycom を起動し、設定画面にて「デバイスの設定」を選択します。
- 2) 連携中のデバイスに M300-XT が表示されます。

※表示されない場合は自動連携を選択してください。



- 3) BlueParrott ボタンを押しながら発話ができるようになります。

2.4. 発話方法

BlueParrott ボタンの通話動作は Buddycom のトーク設定にて変更ができます。

通話動作

- ・ ホールド（押しながら通話）*初期設定
- ・ トグル（押して通話開始/終了）

変更方法

- 1) Buddycom アプリの設定画面の「トーク」を開きます。
- 2) トーク設定画面の「外部ボタンの動作」にて、ボタンの動作を選択します。

※発話をしていてもマイクが音を拾わない時は、M300-XT のマイクミュートが有効になっている可能性があります。音量+ボタンを2秒長押しするか、一度 M300-XT の電源を切って、マイクミュートの解除をお試しください。

3. 電話応答

3.1. M300-XT で電話に応答する方法

外線電話がかかってきた時、電源ボタンを短く 1 回押すと、電話に応答することができます。

約 2 秒間長押しすると、外線電話を拒否することができます。

また通話中に電源ボタンを短く 1 回押すと、電話を終了することができます。

3.2. スマートフォンの画面で電話応答した場合 (iPhone)

iPhone の初期設定状態では、外線電話着信時に iPhone の画面操作で電話に応答すると、外線電話終了後は M300-XT ではなく、iPhone 本体のスピーカーとマイクが使用されます。

これを防ぐために、iPhone の「通話オーディオルーターティング」設定を「Bluetooth ヘッドセット」に変更することをお勧めします。

■設定方法

1. iPhone の設定で、アクセシビリティ項目のタッチを開きます。
2. 通話オーディオルーターティングの「Bluetooth ヘッドセット」を選択します。



iOS16.0.2 時点の設定方法です。

※通話オーディオルーターティングを「Bluetooth ヘッドセット」に変更すると、外線電話の音声も M300-XT が使用されます。iPhone 本体のスピーカーとマイクで外線電話をしたい場合は、iPhone の通話中画面でオーディオデバイスを「iPhone」に切り替えてください。

4. リセット方法

使用中の M300-XT を他のデバイスで使用されるときや、ボタンが動作しない・音が出力されない等の場合は、リセットをお試しくください。

4.1. M300-XT 内部のペアリング済みデバイスリストのリセット

- 1) M300-XT の電源が入っており、Buddycom が起動していないことを確認します。
- 2) ビープ音が 2 回聞こえるまで、音量+ボタンと音量-ボタンを約 10 秒間長押しします。
- 3) M300-XT の電源をオフにします。

リセット実施後は、スマートフォンと再度ペアリングしてください。

5. 注意事項

5.1. 複数端末で使用する場合

M300-XT は 8 つのデバイスとペアリング（マルチペアリング）することができ、同時に 2 つのデバイスと接続（マルチポイント）することができます。ですが、**Buddycom においては音が聞こえない、発話ができない等の原因**となりますので、同時に複数のデバイスと接続しないでください。

- ① 他のデバイスで使用する時は、現在のデバイスから M300-XT の登録を削除してください。
- ② M300-XT のリセットをしてから、新しいデバイスとペアリングしてください。

5.2. iOS 端末で発話時のビープ音が聞こえない

iOS 端末では、機種や OS バージョンなどによって画面スリープ中に発話した際、発話時のビープ音が聞こえないことがあります。その際は以下の方法をお試しくください。

① サウンドボリューム

Buddycom アプリの設定>サウンドボリューム>操作音 の音量が上がっていることを確認してください。

② バックグラウンドモード

バックグラウンドモードをオンにすることで改善する場合があります。

- 1) Buddycom アプリの設定の「共通」を開きます。
- 2) 「バックグラウンドモード」をオンにします。

※バックグラウンドモードの詳細については、[Buddycom ユーザーガイド](#)をご確認ください。

6. 付録

6.1. 連携/リセット方法を動画で見る

Buddycom サイトのこちらをご参照ください。

<https://www.buddycom.net/ja/faq/guide-41.html>

6.2. Bluetooth 設定でお困りの場合

ボタンの連携ができない、イヤホンから音が聞こえない、マイクが音を拾わないなど、お困りの際に

Buddycom サイトのこちらをご参照ください。

<https://www.buddycom.net/ja/faq/guide-50.html>